

# 令和3年度大阪府立りんくう翔南高等学校

## 第3回学校運営協議会 議事録

第3回学校運営協議会は、新型コロナウイルス感染を防ぐために書面にて開催した。

### 1 はじめに

学校長挨拶

### 2 連絡および報告

- (1) 授業アンケートの結果について
- (2) 学校教育自己診断アンケートの結果（生徒データ）
- (3) 学校教育自己診断アンケートの結果（保護者データ）
- (4) 学校教育自己診断アンケートの結果（教員データ）
- (5) 令和3年度の進路決定状況について
- (6) 令和3年度の生徒指導について

### 3 協議

- (1) 令和3年度学校経営計画の評価について
- (2) 令和4年度学校経営計画について

### 4 ご意見

本校に対する期待や激励のお言葉をたくさん頂戴しております。

合わせて、下記のようなご意見を頂戴しました。

- ・地元で生活し、地域を支える人材を育てる『泉南地域の中核的公立校』として、これからもあり続けていくことを期待する。
- ・コロナ禍における学校経営は、安全安心への配慮など苦労が多かったと察する。
- ・評価指標の一つである学校教育自己診断の回答割合が保護者24.9%、教員57%と低い。
- ・学校教育自己診断の、教員のQ「生徒は授業を理解している」について高い評価が出ている一方、生徒の授業満足度は下がり乖離がみられる。感覚に差があるのではないか。
- ・自尊感情の育成や、生徒指導についてこれまで通り取り組むことを期待する。
- ・学校教育自己診断で「地域連携」に関する評価が、教員（肯定57.7%）と、生徒・保護者（それぞれ肯定34.7%、32.9%）間で大きな乖離がある。加えて、「地域の教育機関」として、地域連携における位置づけや役割を検討していく必要がある。
- ・学校教育自己診断で、生徒・保護者共に「授業理解」と「授業集中」に関する評価の平均値は生徒が62.85%、保護者が67.65%となっており、学びの担保はできていると考える。
- ・就職試験の合格率の向上に向け、基礎学力と自己肯定感の向上を期待する。